

平成 30 年度第 1 回いわて県民情報交流センター(アイーナ)指定管理者選定・評価委員会  
〔 議事録 〕

日 時：平成 30 年 5 月 23 日（水） 13:30～16:00

場 所：いわて県民情報交流センター（アイーナ） 会議室 602

出席者：

区 分	所 属	職 名	氏 名
委員長	公立大学法人岩手県立大学総合政策学部	学部長	吉 野 英 岐
副委員長	特定非営利活動法人クチェカ	理事長	橋 場 覚
委員	岩手弁護士会	弁護士	佐藤 あすか
	一般社団法人 岩手県建築士会盛岡支部	青年委員会副委員長	武 田 裕 次
	Coaching Office	代表	平 野 順 子
	一般財団法人 北海道東北地域経済総合研究所	理事事務局長	伊 藤 賢 治
事務局	岩手県環境生活部 若者女性協働推進室	NPO・協働課長	四 戸 克 枝
		主任主査	加 藤 肇
		主事	伊 藤 則 生
指 定 管 理 者	統括グループ	統括責任者	柳 原 敬
	運営グループ	運營業務総括責任者	澤 田 良 久
		運營業務総括副責任者	藤 澤 剛 彦
	維持管理グループ	維持管理業務責任者	菅 野 清 志
	清掃グループ	清掃業務責任者	田 中 義 夫
	警備グループ	警備業務責任者	大 坪 隆 行

傍聴者：4名

1 開会 2 挨拶（四戸NPO・協働課長） 3 委員紹介に続き、吉野英岐委員長の進行により審議を行った。

#### 4 議事

##### (1) 報告事項

##### 前回（平成28年度業務）評価への対応について

（事務局及び指定管理者から資料 No1 により説明）

吉野委員長 ただいまの説明に対して質問等ありましたらお願いします。

平野委員 学習席について、例えばアイーナキャンパスに空きがあつて6階が満席の時に、アイーナキャンパスの利用を勧めるようなことはしているか。

事務局 利用者への各施設の学習席使用状況の情報提供は行っていないが、施設をより有効に活用していただくため、今後検討していきたい。

橋場副委員長 小学生等の館内見学の際に記念品等を配ったほうが良いのではないか。

指定管理者 見学者には館内のユニバーサルデザインの資料を配付している。記念品等の配付は行っていないが今後検討していきたい。

吉野委員長 新しいキャッチフレーズ「すてきな出会い、これからも。」が配付されたパンフの最後に小さく記載されているが、認知度を高めるために、もう少し大きく、目立つように表示してはどうか。

指定管理者 パンフ等の構成の変更を検討していきたい。

##### (2) 協議事項

##### ア 評価の実施方法について

（事務局から資料 No2 により説明）

吉野委員長 ただいまの説明に対して質問等ありましたらお願いします。  
（質問等なし）

吉野委員長 質問等ないので、事務局案のとおり評価を進めることにします。

〔指定管理者 退席〕

## イ 次期指定管理者の募集について

(事務局から資料により説明)

吉野委員長 ただいまの説明に対して質問等ありましたらお願いします。

佐藤委員 2年前の来館者数の水増し報告を受けて、県、指定管理者ともコンプライアンスに取り組んできているが、募集要項にもコンプライアンスに関する項目を入れてはどうか。

事務局 応募者が提出する提案書に、コンプライアンスに関する取組の記載項目を追加することとする。

吉野委員長 追加項目の内容、記載箇所については、事務局で検討の上、後ほど委員に示して了解を得てほしい。

事務局 後日修正案を各委員にお示しする。

武田委員 前回の応募者も1者であったことから、門戸を広げるという趣旨で、募集要項の中で参加資格としている1万5千平米以上の業務実績を、例えば1万2千平米以上に引き下げるとか、1万5千平米以上なくても評価点数を少し下げるなどして参加を認めることはできないか。

事務局 アイーナの延床面積の4万5千平米に対して、参加資格は1万5千平米以上としている。一定の業務水準を担保するため、基準の引き下げは慎重に検討する必要があると考える。

橋場副委員長 参加資格を1万5千平米以上とした根拠は、アイーナ開設時の全国の施設の業務参加基準に関する調査結果である。

武田委員 今回は募集要項の公表まで時間もないので、やむを得ないが参加者が今回も1者であった場合は、次回募集に向けて参加基準の見直しを検討してもらいたい。

事務局 承知した。

武田委員 建物が古くなっていく中で、修繕費の額が据え置かれているが、県はどのように考えているのか。

事務局 指定管理者には、指定管理料の修繕費の範囲内で概ね100万未満の小修繕をお願いすることとしており、県は100万以上の大規模修繕工事を別途予算措置のうえ実施することとしている。

武田委員 了解した。

武田委員 指定管理者が替わった場合には、光熱水費が現在よりも増加することも予想される。県は光熱水費の増加についてどのように考えているのか。

事務局 募集要項には、光熱水費のこれまでの実績を基に設定した提案の上限額を示しているのので、この上限額以下での運用が可能な業者が応募してくることを想定している。

武田委員 了解した。

武田委員 要求水準書のとおり業務を行うのでは、同じような提案しか出てこないと思うので、事業者が自由に提案できる記載項目を設けてはどうか。

事務局 応募者が提出する提案書に、業務の創意工夫に関する記載項目を追加することとする。

吉野委員長 追加項目の内容、記載箇所については、事務局で検討の上、後ほど委員に示して了解を得てほしい。

事務局 後日修正案を各委員にお示しする。

武田委員 提案内容のとおり実施されているのかチェックするため、提案内容の実施状況を指定管理者に報告させるなどしてはどうか。

吉野委員長 大学の評価は6年の期間のうち、4年目に中間評価をすることになっている。アイーナの指定管理業務についても、期間が3年から5年に延長されることになるため、これまでの単年度評価とは別に、3年目に指定管理者から提案内容の中間報告を受けるようにする等事務局において検討してもらいたい。

事務局 優先交渉者に決定した事業者との契約前の交渉において、実施状況の中間報告やその確認方法等について調整をさせていただく。

吉野委員長 そのように願います。

平野委員 貸出室等の利用時間区分は、事業者の判断で変えられるのか。

事務局 貸出室等の利用時間区分は、県の条例で決まっているため、事業者の判断では変えられないものである。

平野委員 了解した。

平野委員 アイーナの休館日は、年に2回、5月と10月の土曜日に設定されているが、利用者の感覚からすると、土曜日が最も利用率が高いと感じているので、可能であれば土曜日以外の日を休館日とするようにしてもらいたい。

事務局 アイーナの休館日は、12月29日から1月3日までの定期的もののほか、施設整備を目的に臨時の休館日を5月と10月の土曜日に設定している。

委員の御意見を踏まえ、適切な臨時休館日の設定について検討していきたい。

吉野委員長 事務局において検討をお願いします。

伊藤委員 選定基準の配点1000点満点のうち、提案価格の配点が300点となっているが、提案価格の割合を引き上げる考えはないか。

事務局 今のところ配点の見直しは考えていない。

吉野委員長 過去の審査の事例をお話すると、事業者は要求水準に沿って提案を出してくるため、価格以外の項目では評価点にあまり差がつかない。最終的には提案価格での得点が効いてくることが多いことから、提案価格配点は3割と低いが、審査上の影響は大きいと言える。

伊藤委員 了解した。

橋場副委員長 近年自治体では職員の「防災士」資格の取得を進めており、盛岡市の指定避難所に指定されているアイーナにおいても災害に備えて防災士を配置することが望ましいと考える。提案書に防災士に関して記載する項目を設けてはどうか。

事務局 検討のうえ、その結果を各委員に連絡させていただく。

吉野委員長 来年度元号の変更が予定されていることから、国では元号と西暦を併記する場合もあると聞いている。アイーナの募集要項の年の表記は現行案のとおり元号の表記のみでよいのか。

事務局 県の担当課等に確認のうえ、その結果を各委員に連絡させていただく。

吉野委員長 本日事務局から提案のあった募集要項の変更点については提案のとおり進めていただくこととし、委員から意見等のあった事項については事務局で修正案を作成の上、各委員の了承を得てから公表することとしてもらいたい。

事務局 そのように進めさせていただく。

吉野委員長 以上で議事を終了する。

5 その他 (特になし)

6 閉 会